

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名:りすまいるリハビリセンター西豊田  
 回答数: 7 公表日:令和4年3月31日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者によっては行動範囲が広いので駐車場など利用している。</li> <li>車椅子やバギーなど使用していない場合は通路の邪魔にならないよう配置している。</li> <li>6人以上になると狭い印象。</li> <li>年々子供達が成長し体も大きくなっているため、その日過ごす部屋をその時間を見て移動をお願いするなどの調整をしている。移動時にもう移動して大丈夫かを確認してから行っている。</li> <li>一人一つのマットが使用できるようにスペースを確保している。</li> <li>利用者が多数居る時でもスムーズに行動できる空間や利用者間でもソーシャルディスタンスを保っている。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の状況に応じて工夫している。</li> <li>土曜日の人数は適切と思う。</li> <li>利用者さんの人数に合わせてスタッフの人数の調節を行っている。</li> <li>利用者に対して、1対1であったり、プラス1配置であったりするので適切だと思う。</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>土間から和室への段差あり。</li> <li>玄関は間口を広くした。</li> <li>車椅子ごとトイレに入れない。</li> <li>玄関は扉の変更があり、玄関前も一部、台が置かれているが室内には段差がある。</li> <li>入口には入りやすいようにスロープを設置する等の工夫がある。</li> <li>ドアも少し開くようにもなっており、広い空間も出来ているため適切だと思う。</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>カンファレンス等で工夫はしているが浸透しきれていない情報があることもある。</li> <li>なにが問題が起きた時はその場で、もしくは申し送り時に全体で話し合い、必要時は書面に残すようになっている。</li> <li>季節にあった制作物の作成や楽しめる遊びなどしっかりと計画をしてスタッフ間での話し合い、次への改善点を明確にさせていると思う。</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>あまり把握していない。</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>把握できていない。</li> </ul>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>把握できていない。</li> </ul>
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>研修をさせて頂いたので、利用者への理解や配慮を把握することができている。</li> </ul>
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の保護者の方からの評価や改善点などしっかりとスタッフ間で共有をし、それを踏まえ改善したりより注意してサービス計画を行っているとと思う。</li> </ul>
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメントシートに合わせて行動している。</li> <li>把握していない。</li> </ul>
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>時間が限られている場合、工夫しきれないこともある。</li> <li>季節のイベントを積極的に取り入れ利用者さんが楽しめるようにしている。</li> </ul>
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが楽しめるような活動課題を行えていると思う。</li> </ul>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>個別でケアをしたり遊んだり、集団でも音楽療法などで音楽に合わせて音を鳴らしたりしている。</li> </ul>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>時折、スタッフが揃わず出来ていないこともある。</li> <li>日による。</li> <li>今日の利用者数、人数配置の確認などをしたりしますが、必ずというわけではないと思う。</li> </ul>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>カンファレンスを通して振り返り情報の共有をしている。</li> <li>今日の利用者の様子やおきた出来事など、スタッフ間で共有をし、しっかりと話し合いができてと思う。</li> </ul>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>アクションを起こしたらその都度記録をとるようにしている。</li> <li>カルテに細かな利用者の様子やその日の重要なことを記入していると思う。</li> </ul>
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者さんから目を離さないようにしている。</li> </ul>	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	1			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1		・送迎時に直接、先生への確認をとり、確かな情報で動いている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3		・そういった機会がなかったが、共有会議で予定している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			・発達センターへの研修へ参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	3	1	・コロナもあり実施にいたらず。 ・職員の子どもと活動する機会がある。 ・児童館やクラブなどの子供達ではありませんが、スタッフの子どもとの関わりをしている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		1	・スタッフさんと保護者の方が情報を共有しているときに、話をできるだけ聞くようにし、利用者さんの状況や課題を知りたい。 ・その日の利用者の様子から家での様子を聞いたりと保護者に寄り添い、子どもの状況や課題を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2		・保護者の方の悩みや不安をしっかりと受け止め、話をしやすいスタッフを対応させたりし、保護者に寄り添った支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	2	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		・苦情や意見があった場合は責任者にすぐ伝えるように心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			・入口付近に最近のイベントや普段の様子の写真の掲載をしている。 ・会報以外にもSNSを利用したり、玄関に掲示したりし、活動概要を発信できている。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			・利用者さんの情報をメモする時は特定されない範囲で行うようにしている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		・表情や動きをみながら声掛けをしているが、利用者さんとの意思の疎通は難しいと感じることも多い。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	2	・コロナの関係で行いたくても難しい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3		・あるものがないものがあると思う。 ・スタッフの目につく所に掲示したり、すぐに確認できる所に配置したりできている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	3		・虐待疑いのある場合の対応が理解不十分。 ・一部職員が研修会に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			・ヒヤリハットが起こったら報告書と口頭で情報の共有がされる。